

事務事業評価表

平成14年度	主要事業計画対象の有無	無	電話	042(769)8287
担当部課名	生涯学習部	生涯学習	課	成人教育 班
事務事業名	東林公民館整備事業(継続費)		事業コード	15130

1 総合計画における位置づけ

政策名	第5章	いきいきとした生涯学習社会を作ります	事業開始年度
基本施策名	第1節	生涯学習の推進	13年度
施策名	第3施策	生涯学習関連施設の整備	

2 実施根拠及び関連法令等

相模原市21世紀総合計画実施計画

3 事業概要

(1) 事業の目的		(2) 対象(誰、何)	
生涯学習時代を迎え、公民館利用者が増加する状況において、公民館施設の増築を行い、貸出し緒室の拡充を図ることで地域住民の様々な学習要求に応えることができる。		地域住民	
		対象数	
(3) 平成13年度事業の内容		(4) 総合計画・実施計画における概要	
増築工事の施工 ・増築工事 35,679,000円 ・電気設備工事 11,298,000円 ・空調和設備工事 12,390,000円 ・給排水衛生設備工事 4,704,400円 ・植栽等工事 2,654,400円		増築	
		(5) 個別計画の概要	
		計画名	
計画年次	年度～年度		

4 評価指標

指標名	工事進捗率		
指標式	$61,247千円 / 61,247千円 \times 100$ (13年度出来高 / 13年度出来高予定額 $\times 100$)		
指標設定の意図	工事進捗の数値目標である出来高額により、成果を表す。		

5 目標と実績

[金額単位：千円]

	平成11年度	平成12年度	平成13年度(評価対象年度)		平成14年度
	実績	実績	実績	目標	目標
指標			a 100.0	b 100.0	100.0
指標			c	d	
指標			e	f	
事業費	決算(予算)額		66,726	86,800	101,773
	人員・時間数		1人×120H	1人×120H	1人×120H
	人件費		502	502	502
	その他経費				
	合計	0	67,228	87,302	102,275
特定財源			49,600	79,700	359,100

6 個別評価

(1)達成度…目標をどれだけ達成したか			
評価 A ▼	A : 達成している (100%)	= 、 、 の平均値 = 100.0%	
	B : 一部達成していない(100%> 80%)		
	C : 達成していない (80%>)		
$\frac{a}{b}$	$\frac{100.0}{100.0} \times 100 = 100.0\%$	$\frac{c}{d}$	$\times 100 =$
$\frac{e}{f}$	$\times 100 =$		
理由 :	適正な工事施工管理により、目標値に達することができた。		

(2)必要性…時代変化に適応した事業内容か			
評価 A ▼	A : 適応している	理由 :	生涯学習時代を迎え、増築に伴う公民館施設の拡充により、地域住民の多様な学習活動をより一層支援できるものと考えられる。
	B : 一部適応していない		
	C : 適応していない		

(3)経済性・効率性…費用対効果は妥当か			
評価 A ▼	A : 妥当である	理由 :	指名競争入札による企業間の競争により、多額の入札差額が発生したこと。
	B : 一部妥当でない		
	C : 妥当でない		

(4)事業の代替性…県、民間との役割分担のあり方から見て、市が実施していくことが適当か			
評価 A ▼	A : 代替の可能性ない	理由 :	公の施設という性格上から、また、地域住民を利用対象とする施設であることから県よりも市が設置することが望ましい。
	B : 代替の可能性低い		
	C : 代替の可能性高い		

(5)市民満足度…対象市民の満足は得られているか			
評価 A ▼	A : 満足できる	理由 :	施設の拡充により貸館対象緒室が増加することから、地域住民の満足度は高いと考えられる。
	B : 一部満足できない		
	C : 満足できない		

(6)有効性…当該事業は上位の施策を実現する上で有効か			
評価 B ▼	A : 有効である	理由 :	施設の拡充を図るに際しては、新築、増築、改修等の手法が考えられるが、今後、公民館施設の老朽化にあたって、地元の要望が安易に建替や増築に偏ることが懸念される。
	B : 一部有効である		
	C : 有効でない		

<p>評価バランスチャート</p>	<p>成果向上の余地</p> <input type="checkbox"/> ある <input checked="" type="checkbox"/> ない		<p>説明 :</p> 隣接地への増築という手法によったが、地域住民の満足度をこれ以上高くするには施設規模を充実した建替えの手法によるしかない。
	<p>コスト改善余地</p> <input type="checkbox"/> ある <input checked="" type="checkbox"/> ない		<p>説明 :</p> これ以上の工事費の削減は、見込めない。

7 総合評価

評価	AAA ▼	他自治体の類似事業との比較	
今後の進め方			
<input checked="" type="checkbox"/>	継続	説明	平成14年度をもって事業が完了するが、効率的な事務処理を心がけて進めていきたい。
<input type="checkbox"/>	見直し		
<input type="checkbox"/>	廃止		
<input type="checkbox"/>	完了		

8 二次評価における変更点

--